上峰町立上峰小学校　学校教育目標　心と知恵と技をとぐ　上峰っ子の育成

長子配布

学校だより

強く　正しく　美しく

児童数 579 名　No.１４

令和８年９月１０日　文責　校長　林　寛





２学期が始まってからも暑さは続き、「このままではどうなるのだろう？」という心配もありましたが、先週後半から涼しい風が吹くようになり、日中の気温も下がり始めました。昼休みの外遊びもようやく解禁され、たくさんの子供たちが、遊具やボールで元気に遊ぶ姿が見られました。それでも、日なたになるとまだまだ気温が30℃を超えることもあるため、服装や持ち物などの暑さ対策はもうしばらく続けようと考えています。引き続き、水分などの用意もお願いします。

秋の全国交通安全運動

９月21日（月）から９月30日（水）までの10日間は「秋の全国交通安全運動」の期間です。同時に佐賀県でも「秋の交通安全県民運動」が実施されます。小学生については、登下校を含む道路での安全確認や確保の習慣づけと自転車に乗る際のヘルメットの着用や交通ルールの順守などが中心になると思います。危険を察知する力が未熟な小学生なので、具体的な例を示しながら指導することが大切になってきます。内閣府のHPにある動画を見るなどして、各家庭でもぜひご指導をお願いします。もし、危険な様子を見かけられた場合は、声をかけて注意していただくか、学校にご連絡ください。右は内閣府からのチラシです。

内閣府ホームページ



子供たちの様子は？

２学期がスタートして、約２週間が過ぎました。学校にいるときには、できるだけ全クラスの様子を見て回るようにしているのですが、どのクラスも友達や担任の先生と一緒に学習に向かう子供たちの姿が見られて、とても喜んでいます。長い休みのあとで、学校生活のリズムを思い出しにくい子もいたかもしれませんが、まずは元気に登校し、笑顔で過ごせている子供たちの様子に先生たちも元気をもらっています。

しかしながら、夏休み明けのこの時期は、全国的に不安や悩みを抱える子供たちが増加する傾向が見られます（児童生徒の自殺者も増加傾向にあります）。子供たち同士で助け合ったり、支え合ったりしながら成長していくことは大変すばらしいことですが、限界もあります。子供たちには、普段から困ったときに「教えて」「助けて」「手伝って」と遠慮なく言える力や、周りとの良い関係を築く力を身に付けてほしいと思い話をしていますが、簡単なことではありません。そんな時に周りにいる保護者や学校関係者、地域の大人が、子供たちが出している困り感やサインに気づけるような町や地域であればと思います。

今年も８月末に文部科学省大臣から子供たちと周りの大人に向けたメッセージが出されましたので、月曜日にマチコミでメール配信し、学校ホームページにも掲載しました。もし、家庭や地域で、子供たちの気になる変化やサインを見つけたときは、学校にお知らせやご相談をしてください。



